

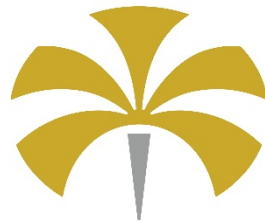
設置認可申請中

2022年度

特別選抜ガイド

(国際バカロレア特別選抜)

- ◆現代システム科学域
- ◆文学部
- ◆生活科学部



<新型コロナウイルス感染症への対応について>

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。特別選抜ガイドや学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学（仮称）Web サイト（入試情報サイト）
<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



2021年6月
大阪公立大学（仮称）

※新組織は認可申請中のものであり、今後変更の可能性があります。

目 次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
I 募集人員	4
II 入学者選抜方法等	
1 選抜方法等	5
2 出願要件等、選抜方法等、利用教科・科目及び配点	6
3 選抜期日、試験科目、試験会場	8
III 出願手続	
1 出願期間	8
2 出願書類等	8
IV 合格者発表	9
V 入学検定料及び学費（入学料・授業料等）	
1 入学検定料及び学費（入学料・授業料等）について	9
交通アクセス	10
問合せ先・各キャンパス窓口	11

受験者の皆様へ

本学の入学試験は、学域・学部、学類・学科、専攻によって選抜方法が異なりますので、記載内容を熟読して、出願手続、受験等について間違いのないよう注意してください。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

現代システム科学域

求める学生像

現代社会においては、環境問題、社会・福祉問題、心理的問題が複雑に絡み合い、現在のような豊かな社会が持続可能かどうかは疑問視される状況となっており、これらの複雑な問題を解決し、持続可能な社会を実現するという高い志を持った人材の育成が求められている。本学域では、複数の学問分野を融合的に学びつつPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、現代社会の諸問題を解決することができる人材を養成することを目指す。

したがって、本学域では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）

1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、基礎的な知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人

3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

（社会の諸問題への関心）

4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

知識情報システム学類

知識情報システム学類では、情報学およびその応用分野を学びながら、他の学問領域の学生と協働的にPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、現代社会におけるさまざまな課題を解決するために情報システム開発・活用することができる人材を養成する。

したがって、知識情報システム学類では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）

1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、知識情報システム学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人

3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

（社会の諸問題への関心）

4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

環境社会システム学類

環境社会システム学類では、自然科学、人文・社会科学、人間科学の融合領域を学びながら、他の学問領域の学生と協働的にPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、自然環境、社会環境、環境共生の課題を総合的に解決できる人材を養成する。

したがって環境社会システム学類では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）

1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、環境社会システム学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人

3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

（社会の諸問題への関心）

4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

教育福祉学類

教育福祉学類では、社会福祉学、保育学、教育学、ジェンダー論及びその関連分野を学びながら、他の学問領域の学生と協働的にPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、教育福祉に関わるさまざまな課題を総合的に解決できる人材を養成する。

したがって、教育福祉学類では次のような学生を求めている。

（知識・技能）

1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、教育福祉学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人

3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

（社会の諸問題への関心）

4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

心理学類

実験心理学と臨床心理学を統合的に学びながら、他の学問領域の学生と協働的にPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、ヒトの心理的問題を解決できる人材を養成する。

したがって心理学類では、次のような学生を求めている。

(知識・技能)

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、心理学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

(思考力・判断力・表現力)

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

(社会の諸問題への関心)

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

入学者選抜の基本方針

上記の評価方法は以下のとおりである。なお、国際バカロレア資格（IB フルディプロマ）を取得または取得見込みの者は、口述試験・面接を免除し成績証明書等の出願書類を総合して評価する。

【国際バカロレア特別選抜】

(知識・技能) 成績証明書、口述試験・面接を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) 成績証明書、口述試験・面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) 成績証明書、口述試験・面接、志望理由書を用いて評価する。

文学部

求める学生像

文学部は、予測不可能な時代、高度知識基盤社会、グローバル社会にあつて、自分のよさや可能性を認識し、あらゆる他者を尊重し、多様な人々と協働しながら、豊かで持続可能な社会の創り手となる人材の育成を目指す。

具体的には、(1)人文科学・行動科学の方法や考え方を通して人間、社会、文化、言語の諸事象について深く考えることができ、(2)コミュニケーション能力を身につけ、国際的、歴史的視野から問題解決をはかる能力を備え、また(3)教育機関、文化行政、出版・ジャーナリズム、国際交流、情報サービス産業などの第一線で活躍できる専門職業人を育成することを目標とする。

以上の人材育成目標に対応して、文学部では、次のような学生を求める。

- 1 自らの将来像を自覚的に形成し、それに向けて努力し具体的に取り組む意欲を持っている人
- 2 学修のための基礎的能力を持ち、以下のような学問的関心を有する人
 - ・人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
 - ・人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
 - ・さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
 - ・さまざまな文化的営みを社会のなかで活かす方法を考えてみたい人
 - ・論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人
- 3 学部・学科・コースの目的や教育内容を理解し、自らの将来像と関連させて考えている人
- 4 入学後に上記の能力や関心を活かして学部・学科・コースの教育・人材育成の目標を深く理解し、創造的に学べる発展可能性を持つ人

入学者選抜の基本方針

文学部では、以下の一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（国際バカロレア・帰国生徒・私費外国人留学生）に区分して入学者選抜を実施し、学修成果や能力・適性を、以下のような教科・科目等で評価する。

【国際バカロレア特別選抜】

小論文及び口述試験を実施し、成績証明書等の出願書類も評価対象とする。小論文試験では、学力の3要素のうち知識・技能と思考力・判断力・表現力を評価する。また、口述試験では、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる知識・技能と思考力・判断力・表現力を、それぞれ確認する。さらに、志望理由書等も材料として主体性・多様性・協働性についても評価し、以上の各評価を総合して選抜を行う。

生活科学部

求める学生像

生活科学部は「健康」「環境」「福祉」を基礎概念とし、生活を取り巻く3分野を研究対象とする食栄養学科、居住環境学科、人間福祉学科の3学科から構成され、分野横断的な教育研究を行う。既知の問題を効率的に解く能力だけでなく、人間生活の多様な側面を新たな視点や感性によって捉え、自ら問題を発見して解決策を見出すことのできる人材の育成を目指す。

したがって、生活科学部では、次のような学生を求めている。

- ・本学部の学問分野に興味を持ち、将来にわたって学習を継続する意志を有する人
- ・学習のための基礎的能力を有し、論理的な思考を行うことができる人
- ・自己学習や協働を通して学問を探究し、自らの経歴を形成することができる人

食栄養学科

安全、安心な食環境の創造を通じた健康増進のために、食・栄養学をはじめ、化学、生物、物理、数学、英語などの基礎学力や、根拠に基づくプレゼンテーションや討論の技能を有し、社会や地域の食・栄養問題を解決することのできる人材の育成を目指す。

したがって、食栄養学科では、次のような学生を求めている。

- 1 食・栄養に関する学問分野に興味を持ち、将来にわたって学習を継続する意志を有する人
- 2 学習のための基礎的能力を有し、論理的な思考を行うことができる人
- 3 自己学習や協働を通して食品栄養科学や栄養生命科学を探究し、自らの経歴を形成することができる人

居住環境学科

新たな居住環境の創造のために、居住環境学をはじめ、科学、技術、工学、数学などの基礎学力や、根拠に基づくデザインやプレゼンテーションの技能を有し、社会や地域の居住環境問題を解決することのできる人材の育成を目指す。

したがって、居住環境学科では、次のような学生を求めている。

- 1 居住環境に関する学問分野に興味を持ち、将来にわたって学習を継続する意志を有する人
- 2 学習のための基礎的能力を有し、論理的な思考を行うことができる人
- 3 自己学習や協働を通して学問や居住空間のデザインを探究し、自らの経歴を形成することができる人

人間福祉学科

人口構造や社会構造の変化、地域社会の変貌にももって生起する現代の生活課題を正確に把握し、多様で深刻な個人及び地域の課題に対応できる人材の養成を目指す。

したがって、人間福祉学科では、次のような学生を求めている。

- 1 人間福祉に関する学問分野に興味を持ち、将来にわたって学習を継続する意思を有する人
- 2 学習のための基礎的能力を有し、論理的な思考を行うことができる人
- 3 自己学習や協働を通して、人とかかわり、人を支えることに関心を持ち、福祉課題を探究し、自らの経歴を形成することができる人

入学者選抜の基本方針

多様な人材を選抜するために、一般選抜、学校推薦型選抜、国際バカロレア特別選抜、私費外国人留学生特別選抜を実施する。ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーで示した（知識・理解）、（技能）、（実践的姿勢）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の目標を達成するための基礎が備わっていることを確認するために、次の「学力の3要素」に関する成果に基づいて入学者選抜を行う。

- 1 知識・技能
大学入学共通テストおよび個別学力検査等において一定の水準の成績を収めている。
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
大学入学共通テストおよび個別学力検査等において一定の水準の成績を収めている。
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
口述試験や志望理由書等の内容が優れている。

※学域学部等の詳細（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は、後日公表します。

I 募集人員

学 域・学 部	学 類・学 科	募集人員	受験区分等
現代システム科学域	—	5名	第1次募集 3名 第2次募集 2名
文学部	—	若干名	
生活科学部	食栄養学科	若干名	
	居住環境学科	若干名	
	人間福祉学科	若干名	

現代システム科学域については、総合判定の結果により合格者数が募集人員に達しない場合があります。その欠員数は、一般選抜の募集人員に含みます。

(募集方法及び学科等の決定に関する注意事項)

1 全学域・学部共通

- ・選抜の詳細は、必ず該当する学生募集要項を確認してください。(2021年9月以降の公表を予定しています。)
- ・現代システム科学域は、学域単位で募集します。文学部は、学部単位で募集します。生活科学部は、学科単位で募集します。
- ・募集人員「若干名」は、募集する学部等の「一般選抜前期日程」の募集人員に含みます。

2 現代システム科学域

- ・学域単位入学生の学類の決定は第1年次の3月末までに行います。なお、志望者多数の学類では、学類定員を基準として、選抜を実施します。そのため、志望する学類に進めない場合があります。
- ・未来デザインコース(FDC)は、第1年次の3月末までに履修者を決定しますが、志望者が15名を超える場合は、第1年次の3月末までの成績と、コースでの学習計画を示す提出書類(未来デザイン計画)により選考を実施します。そのため、志望してもこのコースを履修できない場合があります。

3 文学部

- ・学科・コースの決定は第1年次の1月までに行います。決定に際して、志望者多数の学科・コースでは、学科定員と標準所属者数を基準として、選抜を実施します。そのため、志望する学科・コースに進めない場合があります。また、社会調査士、認定心理士、公認心理師の資格は、指定するコースに所属しなければ取得することができません。

4 生活科学部

- ・人間福祉学科の資格取得に係る実習・演習科目の履修は、学内選抜による定員制です。

Ⅱ 入学者選抜方法等

1 選抜方法等

小論文、口述試験、面接、出願書類などにより総合判定します。具体的な教科・科目及び配点は6～7ページのとおりです。

2 出願要件等、選抜方法等、利用教科・科目及び配点

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 <第1次募集> 3人 <第2次募集> 2人	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 次の各号のいずれかに該当する者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）を2017年4月1日以降に授与された者及び2022年3月31日までに授与される見込みの者 ※ 2022年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学取消となります。 ② 国際バカロレア認定校である高等学校等（注）を2017年4月以降に卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者で、当該高等学校等においてCAS（Creativity, Activity, Service）を含むDP（ディプロマ・プログラム）の課程を修了したものと及び2022年3月31日までに修了する見込みのもの ※ 2022年3月31日までにCASを含むDPの課程を修了できない場合は、入学取消となります。 （注）高等学校等は、下記に該当する教育機関をいいます。 ・高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。） ・学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第2号から第4号及び第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者が在籍する教育機関 ただし、同条第7号「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したものと（2022年3月31日までに18歳に達するものを含む。）」により出願する場合は、事前に資格審査を行います。 (2) 日本語能力で次のいずれかに該当する者 ① 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者 ② 言語Bを日本語により履修し、HL（Higher Level）で成績評価が6以上の者 ③ 日本語能力試験N2以上の認定を受けた者 ※ 第1次募集、第2次募集ともに、(1)①、②いずれの要件でも出願可能です。	口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。 ※ 出願要件(1)①に該当する者は口述試験・面接を免除し、出願書類を総合して判定します。
文学部 若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）を2020年4月1日以降に授与された者及び2022年3月31日までに授与される見込みの者 (2) 言語Aを日本語により履修した者 ※ 2022年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学取消となります。	小論文、口述試験、出願書類を総合して判定します。
生活科学部 食栄養学科 若干名 居住環境学科 若干名 人間福祉学科 若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）を2020年4月1日以降に授与された者及び2022年3月31日までに授与される見込みの者 (2) 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者 ※ 日本語A以外の場合は、出願資格の確認を行います。 (3) 学科の指定する下記の科目を履修し、成績評価が4以上の者 <食栄養学科> 物理（HL）、化学（HL）、生物（HL）から1科目 <居住環境学科> 物理（HL）、数学（HL）から1科目 <人間福祉学科> 英語（HL） ※ 2022年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学取消となります。	小論文、口述試験、出願書類を総合して判定します。

利用教科・科目名	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	口述・ 面接	書類	配点 合計
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 口述試験・面接（出願要件(1)②に該当する者のみ） その他 出願書類	共通テスト									
	個別学力検査等 計							◎	※◎	
◎口述試験・面接は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 ※◎出願要件(1)①に該当する者は、出願書類を入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。										
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 口述試験	共通テスト									
	個別学力検査等 計						200	100		300
							200	100		300
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 口述試験 その他 出願書類	共通テスト									
	個別学力検査等 計						200	100	100	400
							200	100	100	400

3 選抜期日、試験科目、試験会場

学域・学部	選抜期日 2021年11月20日（土）（第1次募集） 2022年2月28日（月）（第2次募集）		試験会場
現代システム 科学域	口述試験・面接		中百舌鳥 キャンパス
学域・学部	選抜期日 2021年11月20日（土）		試験会場
文学部	小論文	口述試験	杉本 キャンパス
学域・学部	選抜期日 2021年11月13日（土）		試験会場
生活科学部	小論文	口述試験	杉本 キャンパス

Ⅲ 出願手続

国際バカロレア特別選抜の出願手続は「インターネット出願」により行い、入学検定料の支払いを済ませた後、出願書類等を出願期間内に本学に到着するまで完了しません。

1 出願期間

学 域・学 部	出 願 期 間
現代システム科学域（第1次募集） 文学部 生活科学部	2021年10月13日（水）～10月15日（金）
現代システム科学域（第2次募集）	2022年1月19日（水）～1月21日（金）

2 出願書類等

- ・ 出願確認票（大学提出用）
- ・ 出願資格を証明する書類
- ・ 成績証明書等
- ・ 志望理由書（本学所定様式）
- ・ 日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（現代システム科学域、出願要件(2)の③に該当する者のみ）

（注）本学所定の様式は、学生募集要項公表後、大阪公立大学（仮称）Web サイトからダウンロードできる予定です。現時点での予定であり、出願書類について変更する場合があります。

各学域・学部の出願書類の詳細については必ず該当する学生募集要項を確認してください（2021年9月以降の公表予定）。

IV 合格者発表

合格者の受験番号を、下記のとおり大阪公立大学（仮称）Webサイトに掲載します。

学域・学部	合格者発表日
現代システム科学域（第1次募集） 生活科学部	2021年12月2日（木）
文学部	2021年12月10日（金）
現代システム科学域（第2次募集）	2022年3月9日（水）

（注）電話等による可否の問合せには一切応じません。

V 入学検定料及び学費（入学料・授業料等）

1 入学検定料及び学費（入学料・授業料等）について

現時点での予定は次のとおりですが、変更することがあります。

(1) 入学検定料 30,000 円

(2) 入学料 「大阪府民及びその子」282,000 円 「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

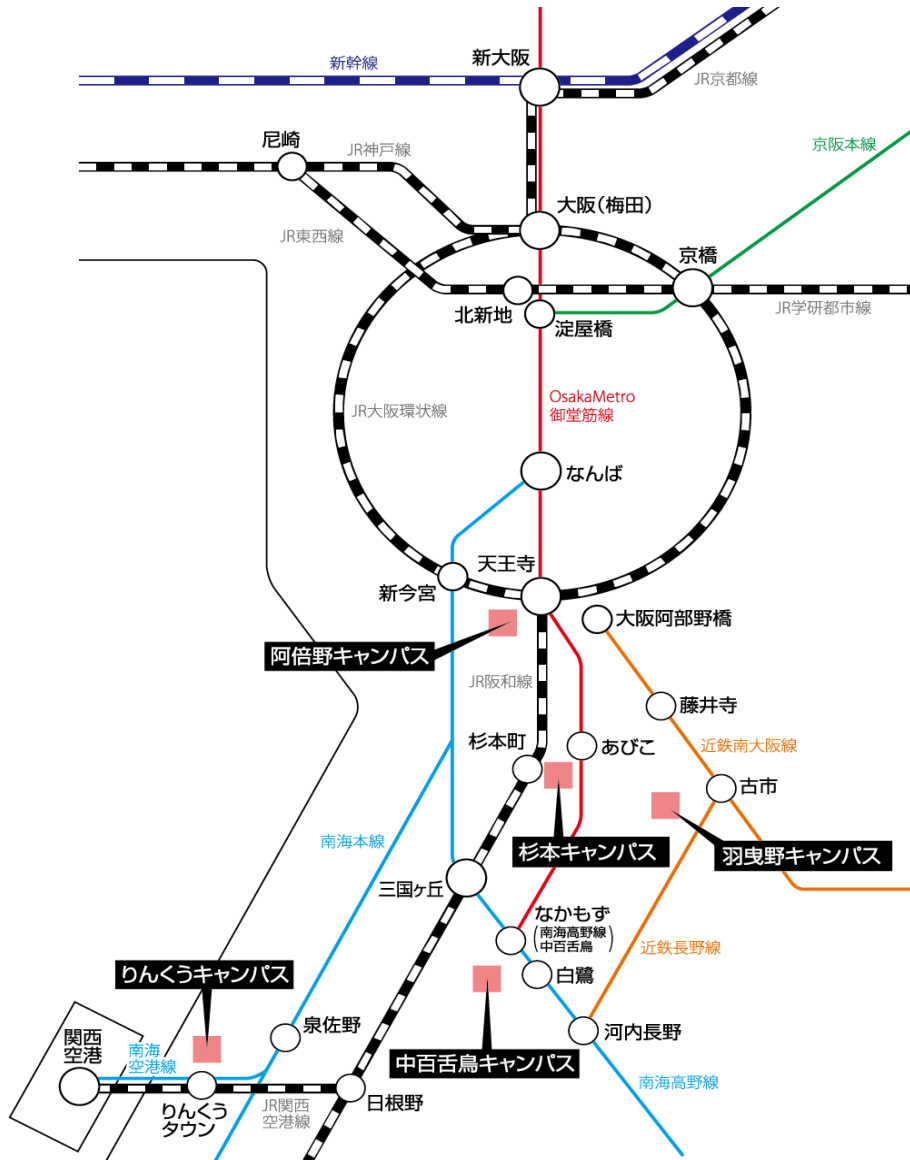
対象者：入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父又は母が、入学日の1年以上前（2022年4月入学者の場合、2021年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票を有する者。
日本国籍を有しない者も同一の要件です。

(3) 授業料（年額）535,800 円

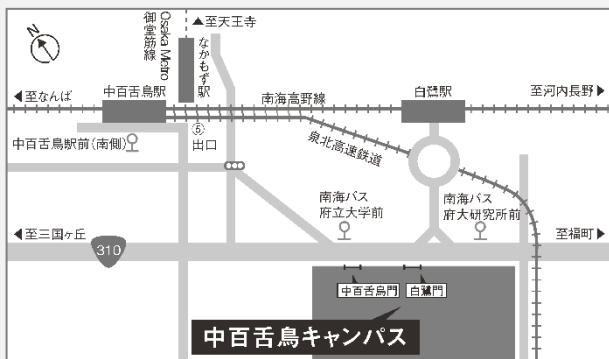
（在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の金額が適用されます。）

（注）その他、学修用個人ノート PC の準備に係る費用や、学部・学科等によって諸費用等が必要となります。

交通アクセス



■中百舌鳥キャンパス



- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分

■杉本キャンパス



- ・JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東口からすぐ
- ・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

問合せ先・各キャンパス窓口

公立大学法人大阪 新大学設置準備室入試課

【杉本キャンパス】

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番138号（杉本キャンパス学生サポートセンター2階）

TEL：06-6605-2141（月～金曜日（祝日及び休業日を除く。）9時～17時）

FAX：06-6605-2133

E-mail：upco-nyushil@ao.osakafu-u.ac.jp

【中百舌鳥キャンパス】

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号（中百舌鳥キャンパスA3棟3階）

TEL：072-254-9117（月～金曜日（祝日及び休業日を除く。）9時～17時）

FAX：072-254-9902

E-mail：upco-nyushil@ao.osakafu-u.ac.jp

各学域・学部問合せ先電話番号

学域・学部	電話番号
現代システム科学域	072-254-9202
文学部	06-6605-2353
生活科学部	06-6605-2803

Web サイト

最新の情報は、Web サイトからご確認ください。

大阪公立大学（仮称） 入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



公立大学法人 大阪

University Public Corporation Osaka

新大学設置準備室入試課

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133

2021年6月発行